

指定管理者制度導入施設 管理運営状況(令和7年度)

基本情報						
施設名称 (愛称)	滋賀県立県民交流センター					
HPアドレス	https://www.piazza-omi.jp/		(建物外観等)			
電話番号	077-527-3315					
所在地	大津市におの浜一丁目1番20号 (ピアザ淡海内)					
設置目的	生き生きとした地域づくりを目指して、社会貢献活動その他の様々な分野における自発的な活動に参加する県民が集い、交流するための施設として設置する。		 ←ピアザ淡海  →ピアザホール			
所 管	部局	総合企画部				
	課等	県民活動生活課				
設置年月	平成11年4月					
土 地	敷地面積	5,992㎡	避難所指定等	大津市指定緊急避難場所および指定避難所		
	市街化区域	市街化区域	防災拠点指定等	—		
	用途地域	商業地域	文化財指定	—		
建 物	延床面積	11283.42㎡	再生エネルギー等	—		
	取得価額	5,408,440,794円	自家発電設備	—		
運 営	運営方法	指定管理	バリアフリー	障害者用エレベーター	有	
	運営時間	9:00～19:00		多目的トイレ	有	
	休館日	月曜日(祝祭日の場合は翌日) 年末年始(12月29日から1月3日)		オストメイト対応トイレ	有	
駐車台数	77台			車いす使用者用駐車場	有	
特記事項 指定管理者:株式会社コンベンションリンケージ						
施設概要						
名 称	主体構造	設置年	延床面積	階 数	耐 震	備 考
ピアザホール	鉄骨鉄筋 コンクリート	平成11年	11,283.42㎡	—	新耐震	
大会議室						
中小会議室						
特別会議室						
茶室・和室						
練習室 等						
指定管理者管理運営状況 (令和4年度～令和7年度)						
指定管理者管理運営状況						
年度	指定管理者		指定管理期間			
R7年度	株式会社コンベンションリンケージ		令和7年4月1日から令和8年9月30日まで			
R6年度	株式会社コンベンションリンケージ		令和6年4月1日から令和7年3月31日まで			
R5年度	株式会社コンベンションリンケージ		令和5年4月1日から令和6年3月31日まで			
R4年度	株式会社コンベンションリンケージ		令和4年4月1日から令和5年3月31日まで			
成果情報		R4	R5	R6	R7	備考
利用可能日数(単位:日)		5535	5550	5,500	5,537	新型コロナウイルスの感染拡大による利用者減が続いたが、徐々に回復傾向にある。
年間利用人数(単位:人)		131,286	188,342	184,137	196,832	
1日あたり利用人数(単位:人/日)		23.7	33.9	33.5	35.5	
年間収入(単位:円)		141,518,690	166,738,100	169,259,610	150,416,623	
1日あたり収入(単位:円/日)		25,568	30,043	30,774	27,166	

収入・支出実績 (単位:円)		R4	R5	R6	R7	備考
収入①		141,518,690	166,738,100	169,259,610	150,416,623	
施設利用収入		51,720,940	73,576,940	87,396,200	94,143,055	
指定管理料		28,796,515	11,427,372	9,493,000	3,583,000	
その他収入		992,544	7,568,198	1,207,744	1,554,356	
県執行分		60,008,691	74,165,590	71,162,666	51,136,212	
支出②		151,946,289	171,727,806	172,840,845	153,958,339	
人件費		29,426,815	32,026,586	32,862,880	36,605,194	
施設管理費		53,525,792	56,573,732	58,237,771	56,372,057	
事業費		8,984,991	8,961,898	10,577,528	9,844,876	
県執行分		60,008,691	74,165,590	71,162,666	51,136,212	
収支 ①-②		-10,427,599	-4,989,706	-3,581,235	-3,541,716	
モニタリング実施状況(令和7年度)						
報告書の別	内 容					
年度報告	年次事業報告書(令和8年4月報告)					
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)					
実地調査	令和7年9月、令和8年2月 実施					
実地調査等の概要	【令和7年9月】 指定管理者モニタリングマニュアルに基づき、実地調査を実施。 安全の確保、法令等の遵守、利用の拡大・サービスの向上その他の管理業務の効果の向上を図る取組、管理業務を適切に実施するための体制等について、書類や従業員ヒアリング等により確認、管理業務は適正に実施されていた。 物品の所在確認を実施。 【令和8年2月】 令和7年9月と同様に実地調査を実施、管理業務は適正に実施されていた。 利用者からの問合せやご意見への対応状況を従業員ヒアリングにより確認。 【その他】 年次事業報告書、月例業務報告書により、管理業務が適正に実施されていることを確認した。					
利用者ニーズの把握						
手法・実施時期	令和8年1月～令和8年3月に利用者アンケートを実施					
実施内容	利用者へのアンケート調査					
調査結果	・利用会議室については、中小会議室の比率が全体の75.2%と大幅な割合を占める。 ・利用の理由は①立地②利用料金③施設がきれい④サービス面の順位。立地については回答率44.0%と、公共交通の便利さ、主要幹線道路への近さ、地下駐車場運営による利便性が評価された結果となった。 ・利用者の満足度は、「非常に満足」「満足」の合計が100.0%となっている。 ・利用頻度については、年・月単位で複数回利用のリピーターが81.2%、初めてご利用が18.8%という割合になった。 【アンケートの自由記述】 ・備付けのプロジェクターが暗く、ケーブルにも難がある。LANの速度がものすごく早く、快適 ・時間帯について、1時間ごとの枠で利用させていただけると助かります。					
工夫・成果のあった点、運営上の課題						
・ロビーコンサート等を通じて、県民への認知度向上、賑わいの創出に努めた。 ・令和7年度に利用料金の改定を行ったが、今後の利用料金についてアンケートをとったところ、合わせて34.1%のお客様が料金アップに寛容との結果となった。 ・施設や設備に関しては経年劣化等がみられるため、「滋賀県県有施設点検マニュアル」に従って点検、保守を実施するとともに、小修繕等を適切に行うことで、良好な状態を維持する必要がある。						